



# さくらんぼだより



12月号

令和7年12月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリーこども園

## 発表会においでください！

園庭の木々の葉も舞い散り、“北風小僧の寒太郎”の到来となりましたが、子どもたちは寒さに負けず元気に園庭を走り回っています。

先日、焼き芋会をしました。今年も昨年同様、初代園長の畠山先生からアドバイスをいただいた「垂直栽培」で育てていましたが、夏が暑すぎたからなのか、昨年同様の収穫には至らず…。毎年同じようにはいかない、“自然”と関わることの難しさを感じました。それでも芋掘りの日には、「ここにあるよ！このサツマイモ大きいよ！」と子どもたちは歓声を上げて収穫してくれました。そんな子どもたちの姿から、来年こそは立派なサツマイモを育てるぞ！と、今から職員は意気込んでいます。そして、焼いも会には必須の“落ち葉”も、毎年子どもたちと三神峯公園へ集めに行っていたのですが、今年はクマの出没情報が相次いだため、子どもたちと行くことを断念し、職員のみで行ってきました。子どもたちも、園庭や駐車場、隣の公園から朝も夕方方もせっせと落ち葉を集めてくれたので、例年通りたくさんの落ち葉が集まりました。そして焼き芋会当日は、♪やきいも やきいも おなかグ〜♪と元気に歌いながら今か今かと焼き芋が出来上がるのを待つ子どもたち。ようやく、たき火の中から焼けた芋を取り出すと「おいし〜い！」と言いながら、ホクホクの焼き芋を大喜びで食べていました。

園庭の畑は、冬野菜が畑の土から養分を吸収して青々と育ち、また冬の寒さを越して育つ玉ねぎも芽を出して生長しています。冬野菜はビタミンCが豊富に含まれており、免疫力を高め体温を調整し、消化を助けるなど健康に多くの良い効果をもたらすと言われています。これからの時期は、インフルエンザや胃腸炎などの流行が心配されます。手洗い、うがい、換気などを丁寧に行いながら、冬野菜を取り入れたバランスの良い食事、そして十分な睡眠を心がけて、寒い冬を元気に乗り切っていきましょう。

12月13日(土)は発表会です。どのクラスも“子どもたち一人ひとりを主役に！”という思いで職員は内容を考え工夫して取り組み、子どもたちは普段から読んでもらっている絵本のお話を楽しみながら劇あそびをしたり、歌を歌ったりしています。ホールが狭いため、当日の人数制限をさせていただいての発表ではありますが、子どもたちの姿を見ていただきたいと思います。

保護者の皆さまのおいでを心よりお待ちしております。

2025. 12. 1 園長 佐藤 真里枝

## 行事予定

12月

|    |   |             |
|----|---|-------------|
| 5  | 金 | 発育測定        |
| 10 | 水 | 発表会総練習(祖父母) |
| 13 | 土 | 発表会         |
| 16 | 火 | 誕生会         |
| 18 | 木 | もちつき会       |
| 19 | 金 | 避難訓練        |
| 27 | 土 | 御用納め        |

1月

|    |   |                   |
|----|---|-------------------|
| 5  | 月 | 仕事始め              |
| 9  | 金 | 5歳児クラス懇談会         |
| 10 | 土 | 布団乾燥              |
| 13 | 火 | 避難訓練              |
| 14 | 水 | 1歳児クラス懇談会         |
| 16 | 金 | 発育測定<br>4歳児クラス懇談会 |
| 20 | 火 | 誕生会               |
| 21 | 水 | 3歳児クラス懇談会         |
| 27 | 火 | 2歳児クラス懇談会         |
| 29 | 木 | 0歳児クラス懇談会         |

## おしらせ

### <発表会>

\* 12月10日(水) 発表会総練習(祖父母参観) 9:00~

\* 12月13日(土) 発表会(保護者) 9:00~

発表会につきましては、ホールが狭いため、参加は各家庭大人2名までとさせていただきます。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

### <もちつき会について>

12月18日(木)午前9時30分より、世代間交流としておじいちゃんおばあちゃんをお呼びしながら、もちつき会を行います。(対象はスイミー組、がらがらどん組です)

詳細は、後日お知らせいたします。

### <クラス懇談会について>

各クラスの懇談会を行います。懇談会においては、短い時間ではありますが園の方針でもある“共に子育て”を目指し、園での様子や家庭でのお子さんの様子などを伝え合いながら、一緒に子育てについて語り合いたいと思います。

## おねがい



先月、スイミー組の子どもたちが、園の駐車場の脇に実っている渋柿を収穫してくれました。子どもたちは、手すりの間から上手く体を入れて実の部分の部分を大事に持ち、クルクルと回しながら次々と上手に収穫してくれました。そんな子どもたちの姿に、一緒に収穫してくださっていた初代園長の畠山先生も関心されていました。そして、収穫した柿を10個ずつ並べて数えてみると、その数は何と“232個”もありました。「いっぱい採れた！」と、子どもたちも大喜び。収穫した232個の渋柿は、干し柿と渋抜きをして食べることに決めました。子どもたちは、包丁を慎重に使いながら皮をむいたり、渋が抜けるようにヘタに焼酎をつけて保存したりと、232個全ての柿を大事にクッキングしてくれました。干し柿が食べられるようになるまでには、まだまだかかりますが、渋抜きは一週間程度で渋が抜けて甘くなります。子どもたちは、食べられる日を今か今かとカレンダーを確認しながら楽しみにしていました。そして一週間が経ち、いよいよ渋が抜けたかどうか小さく切って食べてみることに。「どうかな〜」と、恐る恐る食べてみると...「すご〜い！」「うわ〜！あまくなっているよ〜！」と目を丸くして大喜びする子どもたちでした。その後、はらぺこあおむし組やがらがらどん組、職員にも柿を届けてくれて、「わたしたち、魔法が使えるの！」「すごいでしょ！」と得意気に話していた子どもたちがとても愛らしかったです。

「柿が赤くなると医者が青くなる」と言われるほど、柿は免疫機能を強くし、風邪をひきにくくする栄養価の高い果物です。あの日から、渋が抜けた柿を毎日のように食べている子どもたち。これから「食べるの大好き」な子どもたちに育てられるように、チェリーの食育を大事にしていきます。

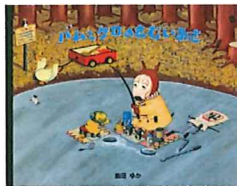


## 親子の 絵本 棚

「バムとケロのさむいあさ」

出版社 文芸堂 さく・島田 ゆか

仲良く暮らすバムとケロが、池にスケートと釣りをしに出かけると、凍りついたかいちゃんに出会います。凍ってしまったかいちゃんをお風呂で温めたりおやつをあげたりお世話をする様子がとても可愛い絵本です。そして、細かい所まで楽しめる絵も、子どもたちは大好きです。ぜひ、読んでみてください。

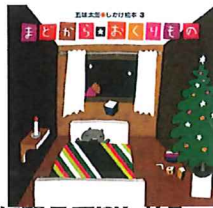


「まどから おくいもの」

出版社 偕成社

作 五味 太郎

あわてんぼうでおっちょこちょいのサンタさん。窓からのぞいてプレゼントを届けますが、勘違いの連続！窓から見えるものと実際に家の中にあるものが違うのが面白い絵本です。クリスマスに親子で楽しめる一冊。ぜひチェリー文庫から借りて楽しんでください。



わらべうたであそぼう

♪あずきっちょ まめちょ♪



あずき まめ やかんの つぶれち

『遊びかた』

\* 親子で向き合って手をつなぎ、一緒に飛びはねて遊びましょう。

友だちがいっぱいの時は、みんなで大きな輪になって、飛び跳ねて遊びましょう！

最後のつぶれちよでは、みんなでしりもちをついてね。

\* お手玉を手のひらの上で歌に合わせてトントンして、最後、つぶれちよの“ちよ”でポトンと落としても楽しいです。

版画

「のはらうた」 くだう なおこ作

